

# 二区町内会地域計画

(2024年度から2028年度まで)

目標：安全で、誰もが暮らしやすい二区



柴田町の玄関口 JR船岡駅

2026年3月

## ～ 目 次 ～

I . 第2地区の概要

II . 第2地区の現状と課題(良いところと課題)

III . 第2地区の将来像

IV . 地域計画の基本方針

V . 地域計画推進体制

VI . 活動計画

VII . 施設計画

## I . 第2行政区(以下、「二区」と省略)の概要

二区はJR船岡駅を背に、駅前から東にまっすぐ伸びる県道113号船岡停車場線沿い東西に広がる地域で、柴田町役場や銀座商店街、各銀行の支店などを含む旧船岡町の中心部とほぼ重なる地域である。昔からの町並や主要道路、細い小路がほぼそのまま残っており、柴田町の周辺部に広がる新興住宅地とは異なる、いわば「古いまち」と言える。

さすがに駅前通りのたたずまいや昔からの商店街は大分様変わりし、廃業した店の跡地も駐車場やマンション、コンビニに変わり、昭和の頃の面影はだいぶ薄れてしまっている。でこぼこの砂利道だった県道角田柴田線は舗装道路となり、旧船岡小学校や公民館の跡地には柴田町役場が立つ。駅前にそびえていた農協の巨大な石造りの米倉庫も取り壊され駐車場へと変わった。新たなカフェや菓子屋もオープンしており、お洒落なお店も増えてきた。しかし、この地域には昔から何代にも亘って住み続けている家や商店も数多い。時代の変化と共に、以前営んでいた家業をやめてしまったところも多いが、他所に移ることもなく、この地域への愛着を大切にしている人々が多い。古きを残しつつ、新しい風が吹く、調和が図られた地区である。

反面、それに伴って住民の年齢構成は60歳以上の中高年層の割合が高くなり、一人暮らしあるいは夫婦二人の高齢世帯も増加している。小中学生の数は減少し続けており、地区子供会の運営にも支障が出てきている。20～30代の青年層や、40～50代の中年層の絶対数が不足しているため、町内会活動やさまざまな行事、スポーツ活動に参加するメンバーを確保することが一段と難しくなっている。

二区の交通環境は、JR船岡駅を扇の要として、県道船岡停車場線が地域の中央を縦に貫き、旧国道4号線(県道50号白石柴田線)、銀座通り(その延長が柴田町役場前の通り)が横に伸びている。そのため自動車や自転車の交通量は非常に多く、仙台大学の学生を始め、駅に行き来する通勤・通学の人々の往来も激しい。人や車の流れが交差する場所は特に、交通事故などが起きやすい環境である。旧国道4号線は車両の交通量が特に多いが、古い道路であるため、道路両端の歩道が非常に狭く、人や自転車がすれ違う際は危険な状態がみられる。

## Ⅱ. 二区の良いところと課題

今までのアンケートに寄せられた住民の方々の声や、アンケート結果を基に役員会、地区総会で話し合われたことをまとめました。

### 環境面

#### \* 良いところ

1. 駅、役場、郵便局、銀行などの公共機関が二区内に揃っているの  
で、「便利で、くらしやすい」地区であるという評価が多い。
2. 全体的に、ゴミ収集のルールが守られるようになってきている。  
不法投棄も無くなってきた。
3. 以前はカラスのフン害がひどかったが、電線にカラス排除の工事  
を行ってからは、大分改善された。

#### \* 課題

1. 冬になると、陽当たりの悪いところが部分的に凍結し、すべて  
転倒しやすい箇所があり、非常に危険である。

### 文化・福祉面

#### \* 良いところ

1. 高齢者や一人暮らしの世帯が多いが、近所の住民同士の挨拶や声  
かけなどがあり、お互いに助け合いや相談が行われている。
2. 「いこいの日」「敬老会」など様々な地域行事が毎年開催され、地  
域住民や高齢者にとって大切な交流・親睦の場となっている。

#### \* 課題

1. 一人暮らしや高齢世帯が多く、健康面や交通手段、災害時の対応  
に不安・問題をかかえている。
2. 高齢化に伴う介護などの問題を抱えた世帯も多くなっている。
3. 行事などへの参加者が減少、固定化してきているので、一層の工  
夫によって参加者を増やし、盛り上げていく必要がある。
4. 子ども会の解散、高齢化等に伴いイベントの運営が難しくなっ  
ている。

## 防災・防犯・交通面

### \* 良いところ

1. いざという場合の避難・集合場所として駅前公園があり、近くに地区集会所もあるので機能しやすい。
2. 人の行き来が多い割に、これといった犯罪なども発生しておらず、安心して生活できる。
3. 毎年、年末に婦人防火クラブ、消防署の方々によって、「火の用心」を呼びかけながら、夜のパトロールが行われている。

### \* 課題

1. 人や車の往来が激しい地域なので、交通事故が起きる危険性を常にはらんでいる。
2. 特に、雨の日の駅前ロータリーの混雑がひどく、危険な状態が見られる。

## 日常生活面

### \* 良いところ

1. 駅、銀行、郵便局、町役場などの公共施設が近く、銀座商店街、コンビニなども身近にあるので、生活には便利な地域であるといえる。
2. 昔からの居住者を中心として、他の地域からの転住者も地区の交流に積極的に参加して、互いに協力し助け合う雰囲気がある。

### \* 課題

1. 以前はあらゆる種類の商店が地区内に揃っていて、近所でほとんどの用が足せたが、年々、魚屋、八百屋など生鮮食料品の店が少なくなった。各種ホームセンターやスーパー・生協などの郊外型の大型商業施設からは遠く、交通手段を持たない高齢者や障害者にとっては不便なことがある。
2. 子供が安全に遊べる空間が不足している。また、公園などの設備や遊具も老朽化し、改善が必要である。

### Ⅲ. 二区の将来像

目標：安全で、誰もが暮らしやすい二区

○住民が助け合い、協力しあう暮らしやすい地区。

○子供や高齢者、障害者にも事故のない安全な地区。

○住民の年齢構成のバランスが良く、活発な交流があって、  
活気がある地区。



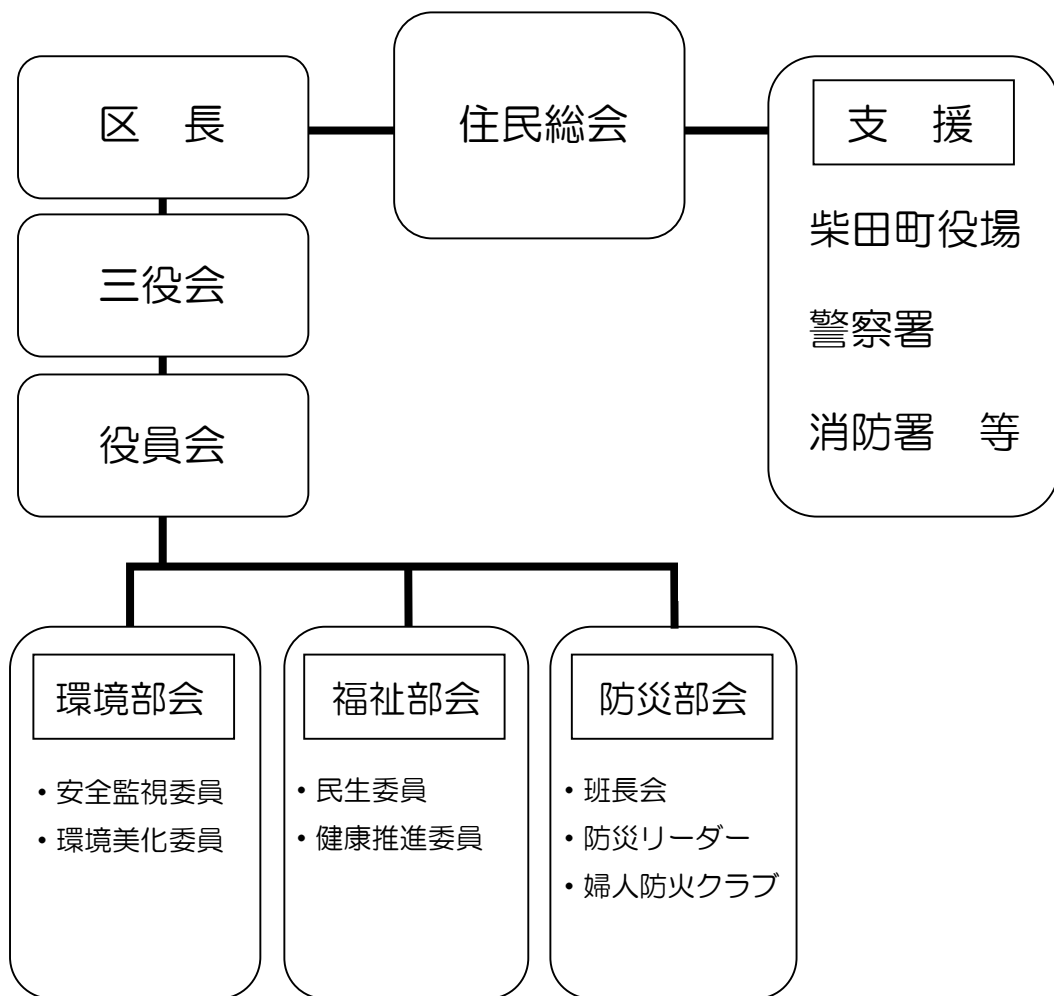
区を縦断する県道船岡停車場線

## IV. 地域計画の基本方針

1. 住民が互いに助け合い、協力しあって、暮らしやすい地区を作る。
  - お互いにあいさつや声掛けを日常的におこない、明るい地区にします。
  - 地区の諸活動に積極的に参加し、お互いの交流を活発にします。
  - 地区の環境美化に留意し、ごみのない清潔な地域づくりを目指します。
  
2. 住民、とりわけ子供や高齢者、障害者の事故がない安全な地区を作る。
  - 子供や高齢者、障害者の安全に気配り目配りをし、声掛けや援助を積極的に行います。また、民生委員と連携し、高齢世帯の見守りを行ないます。
  - 交通事故の防止に留意し、特に歩行者にとって安全な交通環境作りに努力します。
  - 火災を起こさぬよう、火災の犠牲者にならないように、防火意識を高めるさまざまな活動に取り組みます。
  
3. 激化する自然災害に備え、万が一の場合も協力して対応できる地区を作る。
  - 地震、洪水、突風などの自然災害に備えて、地区集会所に必要な緊急避難設備・用品を整備し、地区の防災センターとして機能できるように準備します。
  - 災害時に住民が安全に避難できるように、地区全体で防災意識を高め、避難行動のあり方を周知徹底するように訓練を重ねます。
  - 万が一の場合に、こども、高齢者、障害者の安全を守ることが出来るように、想定される事態への対応の仕方を検討し、具体的な行動計画を準備します。

## V. 地域計画推進体制

目標：安全で、誰もが暮らしやすい二区



## VI. 活動計画

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール（年度）					協働団体等	備考
					2024	2025	2026	2027	2028		
1-1	福祉	いこいの日	福祉部 文化部	高齢者の方々と互いに交流し、楽しいひと時を過ごす。食事会、懇談、アトラクション、余興など	○	○	○	○	○		
1-2	福祉	敬老会	福祉部 文化部 民生委員	お年寄りの方々をお招きし、長寿と健康をお祝いする。お祝い品贈呈、食事会、懇談、余興など	○	○	○	○	○	柴田町役場	
2-1	防災	防災事業	総務部 文化部 婦人防火クラブ 民生委員	地震や大雨、洪水などの自然災害や大規模な火災などから安全に非難し、住民を守る。避難訓練、消火訓練、炊き出し訓練、非常食・備品整備、マップ作製、講話（研修）など	○	○	○	○	○	柴田町役場 警察 消防	
2-2	防災	火の用心 年末夜回り	婦人防火クラブ	暖房など火を使うことの多い冬の火災に対する注意を喚起し、「火の用心」を呼び掛ける。消防団と共に地域を巡回し火災予防に努める。	○	○	○	○	○	消防 消防団	
3-1	文化	秋祭り	総務部 文化部 民生委員	夏の終わりに区内商店街の一角を会場として、様々な楽しい企画を行ない、老若男女を問わず区民の交流、親睦を図る。	○	○	○	○	○	商工会	

「項番」は分野-事業名で番号付けします。



## Ⅶ. 施設計画

項番	図面 番号	事業種別	優先 順位	路線名・箇所名等	目的と計画内容	規模等	事業実施スケジュール（年度）					備考
							2024	2025	2026	2027	2028	
1		防犯施設改良事業	1	地区内の小道など	・区民の要望に応じて新たに防犯灯を設置する	各年度3基			○	○	○	
2		ゴミ集積所美化事業	2	地区内各ゴミ集積所	・ゴミ集積所の劣化等による改修を行う	各年度3ヶ所		○	○	○	○	
3		集会所修繕事業	3	エアコン等の整備	集会所の劣化等によるスロープの修繕やエアコン等の整備を行う。	各年度の状況に応じて	○	○	○	○	○	

事業箇所等がわかる図面や写真を添付する。

